

パブリックコメントの内容と対応方針

【実施期間】平成30年12月26日～平成31年1月20日

【実施場所】荒尾市役所庁舎内：(1階)総合案内 (2階)政策企画課、情報公開コーナー

荒尾市役所庁舎外：市民サービスセンター メディア交流館 小岱工芸館 みどり蒼生館 万田炭鉱館
荒尾総合文化センター 市立図書館 荒尾市ホームページ

【実施結果】いただいたご意見：5件 (ホームページアクセス件数：232件)

	ご意見の内容	ご意見に対する市の考え方
1	P.13 ①ーア 協働の更なる推進による地域の自治力の強化 地区協議会との連携促進がほしい。地域の拠点を作り 市民が集える場所も必要です。	地区協議会は、荒尾市協働の地域づくり推進条例に基づき、各地区を代表し、市と対等なパートナーとして、協働して地域づくりを推進する団体として認定しており、地域づくりにおきまして、地区協議会と役割分担の下、連携を行うことは重要なことだと考えております。 したがって、今回のご意見を参考に、「①ーア 協働の更なる推進による地域の自治力の強化」におきまして、地区協議会との連携促進に関する文言を追加いたします。 一方、地域における活動拠点につきましては、地域によって状況が異なりますことから、今後、それぞれの地域におきまして、必要性などの検討を進めてまいります。

2	P. 13	<p>①ーイ 効果的な広報の推進と広聴の充実によるコミュニケーションの活性化 パブリックコメントの説明会を行い、行政と市民が意見交換する場もつくってほしい。</p>	<p>パブリックコメントにつきましては、広聴機会のひとつとして、各種計画の策定に当たり、市民の皆さまのご意見を反映するために行っているものであり、今年度からは実施箇所を増やし、機会の拡充を行っているところでございます。</p> <p>しかしながら、ご指摘のとおり、ご意見をいただくに当たっては、より分かりやすい情報提供を行うことも必要でありますので、パブリックコメントの実施方法を含め、市民と行政の対話のあり方については、広報広聴の充実に向け、引き続き検討してまいります。</p>
3	P. 14	<p>②ーア マネジメント体制の確立を通じた組織力の強化 成果志向も必要ですが、中長期目標を忘れない姿勢を持ってほしい。</p>	<p>本市におきましては、中長期的なまちづくりの指針として総合計画を策定しており、その中で、各政策分野に関する中長期の目標を設定しております。また、総合計画の推進に当たっては、荒尾市総合計画審議会などによる成果検証を通じた PDCA サイクルの運用により目標達成を図っているところです。</p> <p>経営資源に限られる中、成果志向の行政経営を推進することにより、中長期的目標である総合計画の将来像の実現を目指してまいります。</p>

4	P. 16	<p>④ーア 財政基盤の強化 寄付文化の形成を進めてほしい。</p>	<p>本市におきましては、ふるさと納税をはじめ、健やかに安心して子育てができるまちづくりを実現するための事業に活用する「荒尾子ども未来基金」など、個人や団体、事業者の皆さまから寄付をいただく取組みを推進しております。これらの取組みにつきまして、情報発信の強化や、いろいろな場面で寄付のお願いを行うとともに、寄付をいただいた方々の思いに応えるような活用を行うことで、寄付文化の形成を図ってまいります。</p>
5	P. 17	<p>⑤ーア 政策の費用対効果の向上 長期停滞事業の中止の検討 新規事業の十分な検討</p>	<p>経常的な既存事業の見直し・廃止につきましては、必要性や有効性を絶えず検証するとともに、限られた財源を効果的に用いるための予算編成方式の再構築を行ってまいります。</p> <p>また、新規事業についても同様に、費用対効果を十分に検討するとともに、新たなチャレンジが盛んに生まれる組織風土の醸成を図ってまいります。</p>